

No.

87

2023.01

B5 HILAU

TOPICS

- ・ 50周年事業委員会・会員交流懇親会
- ・ 若手トーク オンとオフ
(志賀信介さん、柴田明奈さん、伊中泰穂さん、徳下満理さん)
- ・ 賛助会員 協栄産業株式会社
「BIMを活用した建築積算・維持管理プロセス」

コストがわかれば 建築が見える！

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

The Building Surveyor's Institute of Japan (BSIJ)

ホームページ



公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

Facebook



積算業務の効率化に貢献する

TDS Application Series

「見積」^{five}V

「あつたらいいな」が標準装備でスマートなシステム



TOMOデータサービス株式会社

〒530-0022 大阪市北区浪花町14-25

〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目14-7

http://www.tomodata.co.jp / info@tomodata.co.jp



品名	数量	単位	単価	金額
1. 建築費	1.00	㎡	100000	100000
2. 電気設備費	1.00	台	50000	50000
3. 機械設備費	1.00	台	30000	30000
4. 配管工事費	1.00	㎡	20000	20000
5. 塗装工事費	1.00	㎡	15000	15000
6. 雑費	1.00	㎡	10000	10000
7. 設計費	1.00	人	10000	10000
8. 監理費	1.00	人	10000	10000
9. 消費税	1.00	%	10000	10000
10. 合計	10.00	㎡	100000	1000000

品名	数量	単位	単価	金額
1. 建築費	1.00	㎡	100000	100000
2. 電気設備費	1.00	台	50000	50000
3. 機械設備費	1.00	台	30000	30000
4. 配管工事費	1.00	㎡	20000	20000
5. 塗装工事費	1.00	㎡	15000	15000
6. 雑費	1.00	㎡	10000	10000
7. 設計費	1.00	人	10000	10000
8. 監理費	1.00	人	10000	10000
9. 消費税	1.00	%	10000	10000
10. 合計	10.00	㎡	100000	1000000

品名	数量	単位	単価	金額
1. 建築費	1.00	㎡	100000	100000
2. 電気設備費	1.00	台	50000	50000
3. 機械設備費	1.00	台	30000	30000
4. 配管工事費	1.00	㎡	20000	20000
5. 塗装工事費	1.00	㎡	15000	15000
6. 雑費	1.00	㎡	10000	10000
7. 設計費	1.00	人	10000	10000
8. 監理費	1.00	人	10000	10000
9. 消費税	1.00	%	10000	10000
10. 合計	10.00	㎡	100000	1000000

建築積算協会の標準内部仕上計算書に準じたデザイン

「仕上」

品名	数量	単位	単価	金額
1. 建築費	1.00	㎡	100000	100000
2. 電気設備費	1.00	台	50000	50000
3. 機械設備費	1.00	台	30000	30000
4. 配管工事費	1.00	㎡	20000	20000
5. 塗装工事費	1.00	㎡	15000	15000
6. 雑費	1.00	㎡	10000	10000
7. 設計費	1.00	人	10000	10000
8. 監理費	1.00	人	10000	10000
9. 消費税	1.00	%	10000	10000
10. 合計	10.00	㎡	100000	1000000

品名	数量	単位	単価	金額
1. 建築費	1.00	㎡	100000	100000
2. 電気設備費	1.00	台	50000	50000
3. 機械設備費	1.00	台	30000	30000
4. 配管工事費	1.00	㎡	20000	20000
5. 塗装工事費	1.00	㎡	15000	15000
6. 雑費	1.00	㎡	10000	10000
7. 設計費	1.00	人	10000	10000
8. 監理費	1.00	人	10000	10000
9. 消費税	1.00	%	10000	10000
10. 合計	10.00	㎡	100000	1000000

「イメージ計測」

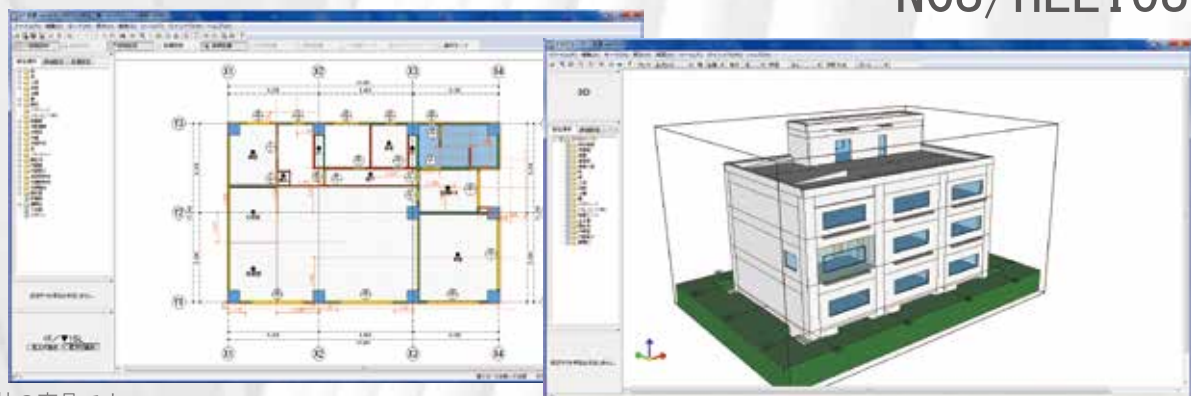
面積計算必要なしで図面計測の効率化 UP!



品名	数量	単位	単価	金額
1. 建築費	1.00	㎡	100000	100000
2. 電気設備費	1.00	台	50000	50000
3. 機械設備費	1.00	台	30000	30000
4. 配管工事費	1.00	㎡	20000	20000
5. 塗装工事費	1.00	㎡	15000	15000
6. 雑費	1.00	㎡	10000	10000
7. 設計費	1.00	人	10000	10000
8. 監理費	1.00	人	10000	10000
9. 消費税	1.00	%	10000	10000
10. 合計	10.00	㎡	100000	1000000

配置入力No.1!

NCS/HELIOS



※NCS/HELIOS は㈱日積サーベ社の商品です。



目次 Contents

2	新年のご挨拶	公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部 支部長 渡邊 浩文
3	年頭所感	国土交通省 近畿地方整備局 営繕部長 中山 義章
4	CPD 注意喚起	
5	地域だより（和歌山県）	田辺市役所 建設部 建築課長 総務部 新庁舎整備室 参事 音窪 克保
6	地域だより（兵庫県）	兵庫県まちづくり部 営繕課長 福澤 静司
7	地域だより（京都府）	京都府建設交通部営繕課 課長 山崎 眞治
8	地域だより（奈良県）	トリスミ集成材株式会社 執行役員 貝本 貴哉
9	地域だより（滋賀県）	滋賀県土木交通部建築課 課長 西村 利寿
10	関西支部役員立候補届出の公示	
11~13	若手トーク オンとオフ（志賀 信介、柴田 明奈、伊中 泰穂、徳下 満理）	
14	50周年事業委員会について	50周年事業委員会委員長 重松 大輔
15	会員交流懇親会	会員委員会委員長 重松 大輔
16~19	各委員会活動内容紹介	
20~23	賛助会員による建築知識向上 「BIM を活用した建築積算・維持管理プロセス」	協栄産業株式会社 大阪営業所
24	第77回積友会ゴルフコンペのご報告	
25	賛助会員名簿	
	広告掲載	
	事務局だより・編集後記	

■新年のご挨拶



公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部

支部長 **渡邊 浩文**

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては新しい年を健やかにお迎えになられたことお喜び申し上げます。また平素は当支部の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて昨年も新型コロナウイルスに翻弄させられた1年でありました。しかしながら秋以降、社会や経済活動との両立の動きも活発となり、徐々にではありますが我々の活動領域も広がりつつあるように思います。

関西支部でも昨年3月に長岡京市庁舎現場見学会、6月に木材プレカット工場見学会、9月には例年4月の定時総会後に開催していた会員交流会を開催しました。各見学会にはいずれも約30名、会員交流会には約110名の方にご参加いただき、皆様がモニター越しではなくその場で感じたこと口にしたり会員同士何気ない会話をしている様子を目にし、このような場を多くの方が望んでおられるという想いが強く伝わる機会となりました。講習会についても積算技術に関することからSDGsのような建設業界だけにとどまらないテーマまで幅広く開催し、皆様のニーズに少しでもお応えできるように努めてきたつもりです。今年も感染状

況を注視し、対策をしっかりと講じながらこのような場を提供していくとともに、これからの積算技術者に求められる木構造やZEB、カーボンニュートラルといった地球環境に関することをテーマにしたこれからの時代に必要な情報提供なども行っていきたいと考えています。

また今年は支部役員改選の年でもあります。20代の若手や女性の役員が少ないという現状を少しずつでも改善していきたいと考えています。併せて2025年に迎える支部設立50周年を記念する事業についても、イベント等のアイデアやそれらを具現化していくための外部委員を募集する予定です。ぜひこれらの活動に参加していただき一緒になってこれからの関西支部を盛り上げていきましょう。

私自身もこの3月で任期が終了しますが、皆様のご信任が得られましたら4月以降も役員・支部長としてもうひと頑張りしていくつもりですのでその節は今まで以上のご協力とご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが会員の皆様の本年のご健勝とご活躍を祈念しまして新年のご挨拶とさせていただきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



■年頭所感



国土交通省 近畿地方整備局

営繕部長 中山 義章

明けましておめでとうございます。

公益社団法人日本建築積算協会関西支部の皆様方におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より国土交通省官庁営繕行政の推進に特段のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。また、建築積算技術者の育成等により技術的水準や社会的地位を高め、業界の発展に取り組んでおられることに改めて敬意を表します。

わが国では、気候変動の影響により気象災害、土砂災害が頻発・激甚化しているほか、南海トラフ巨大地震、首都直下地震などの巨大地震の発生も危ぶまれています。

近畿地方整備局営繕部では、国民生活に密着し、国民共有の財産である官庁施設の整備にあたり、防災・減災対策の推進、長寿命化の推進、地域社会との連携の推進、環境負荷低減へ取組、木材の利用の促進等、社会的要請に的確に対応するとともに、公共建築分野において先導的な役割を果たすべく、様々な取組を推進しております。

また事業実施にあたっては、「働き方改革」と

「生産性の向上」を重要な課題として、適正な工期設定、週休2日の推進、生産性向上技術の積極的活用等に取り組んでいるところです。

これらの今日的課題に的確に対応しながらプロジェクトをマネジメントし、良質な公共建築を次世代に継承していくために、現場実態を反映した適正な予定価格算定や必要な契約変更の円滑な実施等に取り組むとともに、既に取りまとめている「営繕積算方式」の更なる普及・促進を図るべく、地方公共団体等への周知、各種会議等における説明、公共建築相談窓口による個別相談対応等を引き続き実施して参ります。

これらの取組により、円滑な事業進捗を通じて質の高い官庁施設の整備に努め、ひいては良好な地域環境が形成されることを期待しております。そのためには、建築積算技術者の皆様方のお力が必要となりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、貴支部並びに会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

CPD

お忘れじゃないですか？

5年毎の建築コスト管理士資格の更新の際は、**CPD80単位が必要**です。

CPD単位の取得には、

- ・ 講習会や研修会等認定プログラムへの参加
- ・ 講師、論文発表等、技術や知識の提供
- ・ 会誌「建築と積算」のCPD認定記事による学習
- ・ 専門図書による自己学習

等、様々な方法が可能です。

一度ご自身の更新の**タイミング**や**CPD取得状況**をお確かめください。

詳しくは協会HPをご覧ください。

**技術も知識もCPDも
日々の積み重ねが重要です！**



地域だより



和歌山県

田辺市役所 建設部 建築課長
総務部 新庁舎整備室 参事

音窪 克保

新年あけましておめでとうございます。

公益社団法人日本建築積算協会関西支部の皆様には、健やかに新春をお迎えになられたことをお喜び申し上げます。

今年は兎年。兎には跳ねる特徴があるため、景気が上向きに跳ねる、回復すると言われており、株式市場にとっては縁起の良い年として知られているようです。兎年の本年が、コロナを克服し、新たな生活様式への対応や働き方改革等により打撃を受けた地域経済が回復し、発展する年となると期待されるところです。

以前、貴団体に既存建築物解体評価評定をお願いした跡地に、田辺市新庁舎を建設しています。

【工事概要】

工事名：田辺市庁舎新築工事

- ・建築場所 田辺市東山一丁目地内
- ・延べ面積 17,232.74平方メートル
- ・階 数 地上6階
- ・構 造 鉄筋コンクリート造（1階柱頭免震）
- ・工 期 令和3年7月7日～

令和6年3月28日



結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健康・ご活躍心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

地域委員会

和歌山県地域委員 藤田 貴司

和歌山県地域委員会の藤田貴司です。

積算協会へは、積算士の資格を取得した時に入会し、日常業務は意匠設計・監理業務が中心です。今回は、田辺市庁舎建設予定地に建っていた既存建物解体評価評定をさせて頂き、新庁舎整備室参事で建築課長の音窪克保様にお願ひしました。



地域だより



兵庫県

兵庫県まちづくり部

営繕課長 福澤 静司

新年明けましておめでとうございます。

公益社団法人日本建築積算協会関西支部の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。この度は協会紙HILAU第87号が発刊されますことを心よりお祝い申し上げますとともに、平素から兵庫県行政、とりわけまちづくり行政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

あらためて新型コロナウイルス感染症により様々な影響を受けられている皆様にお見舞いを申し上げますとともに、医療関係者の皆様をはじめ、テレワーク等にご協力頂いている事業者の皆様、外出や移動の自粛などにご協力を頂いている皆様に心より感謝申し上げます。

残念ながら感染症の流行の完全な終息にはもう少し時間がかかりそうです。建設業界においても感染症に加えて世界情勢の影響を受け、資材価格の高騰や資材調達の遅延など様々な課題が生じ、調整が必要となっているところですが、皆さまの粘り強い取組みのおかげで、これまでのところ業務を進める上で大きな混乱は生じておりません。あらためてこの場をお借りし、ご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

新型コロナ対応にあたる中であっても、兵庫県

では、「躍動する兵庫」の実現に向けて、デジタル化や脱炭素化の加速など、成長の原動力づくりを進めますとともに、県内各地の魅力を高めるため、2025年大阪・関西万博に向けたフィールドパビリオンの展開、高いポテンシャルをもつベイエリアの活性化、空き家活用特区の創設をはじめとした土地利用の規制緩和などに取組んでいるところで

す。一方、建設業界では、ご承知のように「働き方改革」が大きな課題となっております。営繕工事においても適正な工期設定に基づいた週休二日工事の導入、推進に務めるとともに、ICTの積極的な活用や書類の簡素化などを推進して生産性の向上に取組んで参りたいと考えております。

最後になりましたが、協会員の皆さまには、感染症予防、健康管理により一層留意頂き、これまで同様に継続して業務に取組んで頂きますようお願いするとともに、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息に向け、力を合わせて取組んでいければと考えております。

貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、発刊のお祝いの言葉とさせていただきます。

地域委員会

兵庫県地域委員 山田 正人

兵庫県地域委員の山田です。

昨今の円安と建築資材等の価格高騰で工事の延期・中止等、多く生じています。

私共はこの難局を乗り越えなければなりません。こういう時にこそ積算協会の出番ではないでしょうか。

適正な工期設定に基づいたコスト評価を精査して、建設業界に貢献しなければなりません。皆様方の活躍を期待します。





■地域だより



京 都 府

京都府建設交通部営繕課

課長 山崎 眞治

新年あけましておめでとうございます。

日本建築積算協会関西支部会員の皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より京都府建築行政に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスにつきましては、いまだ終息には至らず、予断を許さない状況が続いております。京都府では9月26日から With コロナに向けた新たな段階への移行し、感染拡大防止と社会経済活動の両立を目指した新しい取組を進めており、改めて一人ひとりが、感染防止に注意して行動していただくよう府民・事業者の皆様にご理解と御協力をお願いしているところです。

建築関連業界の皆様には、令和2年の発生以来、現場打合せにおける三密の回避や、感染予防対策ガイドラインの徹底など、感染拡大防止に御協力をいただきましたことにたいへん感謝しております。

京都府の公共建築工事としましては、中央省庁の地方移転事業として令和2年からスタートした「新行政棟・文化庁移転施設整備工事」が昨年末をもって工事が完成し、現在は3月27日からの業務開始へ向けて諸準備が進められているところです。その他の大型工事としましては「京都府宇治警察

署庁舎建設工事」が昨年、工事請負契約を締結し、工事がスタートしたところであり、また「京都府立洛南病院第Ⅰ期建替工事」も近々、本格スタートする予定です。いずれも工事が複数年度の長期にわたるものであり、昨今の原材料費やエネルギーコストの価格変動の大きい状況において、今後、適正にコスト管理を行いながら進めていくことが重要であると考えています。

また、森林の公益的機能の持続的な発展や地域の活性化へ向けた京都府の取組として、昨年4月に「京都府府内産木材の利用等の促進に関する条例」が施行されました。今後は公共建築物等の整備において、府内産木材の利用による木造化や木質化を積極的に進めることとなります。そのためには技術面の検討と共にコストの検討も重要になってくると考えています。

これらの取組を進める上においては的確に積算に反映させることが必要であり、貴協会並びに会員の皆様のお力添えを賜りながら、進めて参りたいと考えておりますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴協会の皆様のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

地域委員会

京都府地域委員 道家 武史

地域だよりを多くの方に読んでいただき、京都府、京都市の地域への取り組み、また積算協会の取り組みを一人でも多くの方に知っていただければと思っています。



地域だより



奈良県

トリスミ集成材株式会社

執行役員 貝本 貴哉

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

一昨年、新型コロナウイルスの蔓延、ウッドショックにより日本の建築業界は木材不足・木材高騰・工期延長という深刻な状況に陥りました。昨年、そういった状況からの回復傾向と見られた中、ロシアによるウクライナ侵攻が始まったことでウッドショックが再燃するのではと言われていました。国際機関によりロシアの森林認証が停止され、木材不足が懸念されていましたが、今のところ日本国内の在庫過多という状況や、世界経済の停滞からか、再び木材不足という混乱には陥っていないように思います。ここ数年の不安定な国際情勢から、サプライチェーンの課題が大きく示されたように思います。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、日本の建築業界では、「省エネ対策の強化」、また「(吸収源対策としての)木材利用の促進、拡大」が大きなテーマとなっています。建築基準の規制の合理化を行うことで建築物の木造化を促進する動きになっており、大型建築物や非住宅の木造化木質化、また国産材利用拡大はますます進むものとみられます。実際に「老朽化対策が必要な施設が一斉に更新時期を迎えている」と、学校の建て替えに関する、製造・加工・建て方の依頼を頂く機会が多くなりました。それらの多くは地域産材を利用したものであり、構造材にも国産材の利用促進が進んでいると実感できます。

日本の木材の需要は、ウッドショックの影響で供給不足となり、一時的な消費量の減少は見られたものの、非住宅においては右肩上がりという状況です。当社はそれらの構造材の製造に今まで以上に対応できるよう、大断面集成材工場の設備投資を昨夏に実施いたしました。生産量の増加、納期短縮を図ると共に品質の向上と安定に努めます。当社は大断面集成材の製造・加工・建て方においては37年の経験、技術と知識があります。屋外使用のできる使用環境A基準の集成材で、様々な樹種・強度・寸法・加工に対応できます。どんなことでも相談して頂ければと思います。

末筆ではございますが、貴協会のますますのご発展と会員皆様のご健勝・ご活躍を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



建物名称：十津川小学校 十津川村 杉使用

地域委員会

奈良県地域委員 中本 明

奈良県地域委員の中本明です。((株)伸構造事務所 取締役会長)

奈良県では今、建築設計監理を主業務とする建築士を対象に木に対する知識を身に付けようと1)木の建築概論、2)木構造の知識、3)防耐火の知識、4)断熱環境と省エネルギーについて4日間、専門家と共に奈良の木の産地を巡る講座が開設されています。非住宅建築の木造化が進んでいきそうです。集成材については奈良県No.1の老舗トリスミ集成材さんにご質問してください。





■地域だより



滋賀県

滋賀県土木交通部建築課

課長 西村 利寿

謹んで新春をお祝い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、新しい年をお迎えることとお慶び申し上げます。

また、平素は滋賀県の建築行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本県では、コロナ禍3年目となった令和4年におきましても、公共事業は県民の安心・安全を支えるものとして、また、地域の経済を下支えするものとして、引き続き計画的な発注に取り組んできたところです。

令和7年に本県で開催される「第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会」の主会場となる陸上競技場については、隣接する彦根城の世界遺産登録に向けた取組に配慮した建物形状や環境負荷の縮減等を総合的に考慮した競技場として令和2年3月に着工し、周辺の公園整備工事の一部を残し昨年末に完成いたしました。

また、既存の県有施設については、長期保全計画に基づく長寿命化工事を進めるとともに、県立学校においては長寿命化工事と並行して計画的な便所改修工事を行っているほか、県営住宅や福祉施設の整備の一部事業については、PFI事業として

進められているところです。

さて、ここ数年はコロナ禍による海外でのロックダウンに伴う工場休止やロシアのウクライナ進攻に伴う原材料価格の高騰などの影響により、建築資材の価格等が大きく変動していることから、設計段階においては、これまで以上に市場の動向を踏まえた設計や積算を行うことが必要となり、また、施工段階においては、価格変動に対応するスライド制度の適切な運用が必要となっているところです。

こうした事態に対応していくためには、設計意図がくみ取れる発注図面の作成や適正な内訳書の作成が必要であり、中でも積算の重要性はますます高まっているところです。

本県としましても、積算基準の整備のほか、積算にかかるチェックリストの活用などにより適正な内訳書の作成に取り組んでいるところですが、今後とも会員の皆様の御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴協会のさらなる御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしまして新年の御挨拶とさせていただきます。

地域委員会

滋賀県地域委員 後藤 平

滋賀県地域委員の後藤平です。

地域委員として、積算協会の活動を各地でご紹介させていただいております。協会へのお問い合わせやご相談がありましたらご遠慮なくお聞かせください。



関西支部役員立候補届出の公示

2023・2024年度役員改選

2023年4月に関西支部役員の改選が行われます。つきましては新役員の立候補届を下記要領に従って公募致しますので期日内に届出を行ってください。

2023年度役員改選に伴う関西支部役員立候補届出の公示

公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部
支部役員選任委員会

2023年度役員改選に関して、関西支部役員選任細則第4条（立候補の公示）の規定に基づき、役員立候補者の届出を下記の通り公示します。

記

- | | |
|---------|--|
| 1・立候補資格 | 立候補の資格は公示の日において、
① 支部所属の正会員であること（2023年1月1日現在、正会員又は特別会員であること）
② 協会規則第5条第2項に該当しないこと（会費滞納による会員権利の一部停止条項）
③ 5名以上の会員の推せんがあること
④ 年齢、性別不問 |
| 2・役員任期 | 2年間（2023年4月より2025年3月まで） |
| 3・役員報酬 | 無償 |
| 4・提出書類 | ① 履歴書 1通
② 推せん会員5名以上の名簿（要捺印）
③ 立候補届出（書式自由） |
| 5・提出期日 | 2023年1月15日から2月15日まで |
| 6・届出提出先 | 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10 長堀堂ビル8階
（公社）日本建築積算協会関西支部 支部役員選任委員会 |



若手 トーク

オンとオフ



株式会社安井建築設計事務所
コスト計画部

志賀 信介

私は、約2年前に今の会社に転職しました。転職してからコストマネジメントを本格的に行うようになり、設計の各段階においてコスト算出の業務を行っています。

最近は設計の初期段階から業務にかかわることもあり、コストマネジメントの重要性を身に染みて感じています。

いつもできるだけ精度の高い概算を算出できるように努力していますが、なかなかうまくいかないことが多く、正解がないことを行うことの難しさを感じます。

さて、私は1年ほど前に豊中市に引っ越ししました。

私の家は、伊丹空港に着陸する飛行機の通るルート付近なので、窓を開けていると飛行機の音でテレビの音が聞こえづらくなってしまうような場所です。

しかしその反面、自転車で少し走ると、伊丹空港に着陸する飛行機を間近で眺められる場所に着きます。

リフレッシュしたいときにはそこに行き、空港と飛行機という建築にはない圧倒的なスケール感に触れ、気分を前向きにしています。



若手トーク オンとオフ



株式会社フジタ 大阪支店
建築積算部

柴田 明奈

株式会社フジタ、入社5年目の柴田明奈です。入社してから3年間は積算部の構造担当、4年目は値入を担当していた大型物流倉庫の案件を工務担当として現場事務所で1年間業務を行いました。入社5年目となる今年は、東京から大阪へ異動となり現在に至ります。異動とともに業務内容も構造担当から仕上担当となり心機一転、一からまた業務を覚えているところです。

プライベートでは最近トレーニングジムに通い始めました。社会人になってから運動不足だなと感じることが多くなり、自身の健康維持やリフレッシュのために通うようにしています。ジムに通っている人たちはムキムキな人が多く、私は何となく緊張しながら通っていますが、運動することで頭がすっきりし良い息抜きになっています。せっかく大阪に異動になったので、この機会に関西近郊の観光にも行ってみたいと思っています。

※写真は今年の夏に阪神タイガースの応援に行った時のものです。





株式会社日建設計
コストマネジメント部

伊中 泰穂

構造力学を専攻していた学生時代、取り組んでいたテーマは「S造柱梁接合部の補強」でした。解析と実験を繰り返していたある日、ゼネコン勤務の先輩から「面白い案やけど現場では採用せんな、高すぎるわ」と一蹴され、どんなに素晴らしくてもお財布事情と見合っていないと机上の産物なのだ、と当然なことにハッとし、コストの視点からより素敵な建築がつかれるのでは、なんて大それたことを夢見たのがこの仕事を志すきっかけでした。

いざ入社してみると、知識も経験も思考力も諸先輩方とは雲泥の差。ミクロだった世界は一気に広がり、日々の仕事も点検口の数量拾いから巨大再開発案件の発注戦略の提案まで、広くて深い「コスト」という括りの大きさに圧倒され続けています。

昨年娘を出産し復職したばかりで、リセットされてしまった知識を取り戻すためにただ必死な毎日。仕事と育児の両立の中でキャリアについて悩むことも多く、夢見た理想の私像は遥か遠く霞がかっていますが、迷ったときは初心を思い出して、いつか「私がコストマネジメントした建物です」と胸を張って言えるように、日々を大切に過ごしたいと思います。



株式会社エステム建築事務所

徳下 満理

積算の仕事に携わって、今年で2年目になります。

新卒で入社して、配属後から現在までは、主に外部を担当しています。

入社した当初は、先輩との会話の中で出てくる建築用語がわからなかったり、納まりの考え方を想像しきれなかったりして、知識の足りなさを痛感する毎日でした。

まだまだ先輩にサポートしていただきながらですが、学んだ事をたくさん吸収していけるように、日々業務に取り組んでいます。

最近の私は、会社の研修の一環で、3ヶ月間浜松で生活することになり、新しい町での初めての一人暮らしに奮闘しています。

今まで、家事のことは親に甘えっぱなしだったので、生活するために費やしてもらっていた手間と時間を知って、改めてありがたさを感じているところです。

せっかくの期間限定一人暮らしなので、自炊力を身に付けようと思って、休日は簡単にできる作り置きレシピをSNSで探してチャレンジしています。

仕事でも私生活でも、できないことに挑戦する姿勢を大事にしていきたいです。

50周年事業委員会について メンバーや企画アイデアを募集しています

来る2025年に関西支部は設立50周年を迎えます。1975年に当協会の本部が設立され、同年に誕生した関西支部は節目の50年を迎えます。関西支部におきましては、この節目の年に様々な企画を開催しようと特別委員会を立ち上げました。会員交流を基本に、昔を懐かしむのもよし、未来への展望を語るのもよし、会員参加の楽しい企画にしていきたいと考えています。また、特別委員会として立ち上げはいたしました但新たなメンバーや企画アイデアを募集しています。まだまだ始まったばかりです！特に当協会の会員である必要ありません！次の50年へ向けて関西支部に皆様の力を貸して下さい。少しでも興味がある方は関西支部事務局へご連絡をお待ちしております。

50周年事業委員会委員長
重松大輔



創刊号 1973年※



No.10 1981年



No.20 1989年



No.30 1994年

※創刊号は日本積算事務所協会にて発刊

会員交流懇親会を開催しました

昨年の9月9日に3年ぶりの会員交流懇親会をホテル阪急インターナショナルにて約110名の方にご参加をいただき開催する事が出来ました。ご多忙の中、協会会員の皆様、賛助会員の皆様他に多数ご参加をいただき感謝申し上げます。コロナ禍の制限下では会員交流懇親会を開催できず、会員交流という面では長期間ご不便をお掛けしまして申し訳ありませんでした。

今回の懇親会では、新たな試みとして「建築コスト管理士」「建築積算士」の新規合格者の皆様に無料でご招待し、積算協会関西支部の活動内容や活動状況を知っていただく機会を設けました。今後の懇親会におきましても合格者の皆様をご招待出来るよう支部役員一同頑張ってまいりますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。最後に関西支部交流懇親会の為に東京よりご出席いただきました、浦江会長・前田専務理事に感謝申し上げます。

会員委員会委員長 重松大輔



渡邊支部長



浦江会長



重松副支部長



前田専務理事・アッサルメンバー



会場風景

各委員会活動内容紹介

総務財務委員会

関西支部 総務財務委員会委員長 斉藤 裕亮



総務財務委員会では、1) 支部財政の安定化 2) 支部事務局の運営管理 3) 本部機構との連携 以上3点を主要な活動内容に掲げ、関西支部基本方針「密にならない密なつながり」を、側面からサポートさせていただいております。

特に、先に挙げました活動内容のうち、1) 支部財政の安定化においては、できる限り支部の出費を抑えることが当委員会活動の主眼であるとの印象を会員の皆様へ与えがちですが、このような折だからこそ、会員の皆様とのつながりの機縁にしっかりと「投資」していくことを、他委員会と協力しながら押し進めて参りたいと考えております。

今後とも、当委員会の活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

会員委員会

関西支部 会員委員会委員長 重松 大輔



「会員サービスの提供と会員増強」

コロナ過の制限も終わり、会員委員会の2022年は様々な企画を催しました。昨年の3月は「現場見学会」を行い長岡京市新庁舎の現場で免震構造やPC緊張梁の施工中を見学させていただきました。6月には「工場見学会」を行い岡本銘木店様の三田工場でプレカットの加工を見学し木造における材料の基本を勉強させていただきました。9月には「会員交流懇親会」を開催し100名以上の方々にお集まりいただき会員交流を深める事が出来ました。年末の11月には賛助会員の小松ウォール様のご協力により自社ショールームで間仕切りのコストやトレンドについて「セミナー」を行う事が出来ました。

振り返りますと様々な企画を通じて会員交流がやっと出来始めた2022年となりました。2023年も様々な企画を行う予定です。会員皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



積女ASSALかんさい

関西支部 積女ASSAL委員 杉山 理絵



積女ASSALかんさいは2018年12月に発足し、積算・見積作業に従事する女性の交流やスキルアップを目的に「勉強会」・「現場見学会」などを行ってきました。コロナ禍で最近の3年間は十分な活動が出来ていませんでしたが、今年度は会員委員会との連携を強化し、各種企画には「ASSAL枠」を設け、優先的に参加していただけるようにしています。また昨年から本部の積女ASSAL委員会に支部からも参加することとなり、本部の企画にも参画するようになりました。昨年の11月19日、12月10日に開催された本部主催のWEB講習会（別掲案内）には、全支部54名の参加のうち、関西支部からは21名が参加。各々のテーマで「わかりやすい説明でよかった」と好評でした。

積女ASSALは積算協会の会員・非会員関係なく、興味を持っていただけるような活動を企画していきたいと考えています。奮ってご参加ください。

事業講習委員会

関西支部 事業講習委員会委員長 東 泰紀



関西支部主催講習会を企画・開催していますが、私達「事業講習委員会」です。いつもご参加をいただき誠に有難う御座います。

コロナ禍もすでに3年、ガラリと変化した講習会事情も2022年では少しずつ以前の様相を取り戻してきました。一部、紹介も兼ねてご報告致します。

和歌山県の企業様の社内講習会に講師派遣を行い、受講者の方々と顔を合わせての講義を行いました。受講者の方々の顔色や手の進み具合を確認しながら講義を進める事が出来るので、悩まれている部分を細かくフォローする事が出来ました。

ベーシックとなったZoomによるWeb講習会では、初めての試みとなる「会場受講」と「Zoom受講」を併用したハイブリッド形式の講習会を開催しました。「会場のみ」「Zoomのみ」とは異なる難しさ、反省点や改善点も沢山ありましたが、約3年ぶりに会場へお越しいただく講習会を開催できたことは素直に嬉しく思いました。

執筆時点では未済ですが、12月には集合型の建築積算実技講習会を開催し、講師と受講者が目の前の同じ図面を見ながら、解説・実習・質疑応答を行う講習会も開催致します。

2023年も皆様に興味を持っていただけるプログラムを企画・開催し、自己研鑽やCPD獲得の機会を創出して参ります。

認定事業委員会

関西支部 認定事業委員会委員長 徳原 永安



認定事業委員会のメンバー及び業務内容は昨年度と変わりはありません。

ただし、今年度は暫定措置とし建築積算士二次試験よりバリアフリー等に対応する会場を段取りすることが必要になりました。

次年度からは、正式にバリアフリー等に対応した会場が必要となり、受験者の障害度合いに見合った受験体制を整える事も必要になります。

色々本部等々と調整し、会場を選定し管理体制を整え頑張っていこうと思っております。

今年度は建築積算士一次試験を大阪府建築健保会館で90名の受験予定で、建築コスト管理士試験をTKP 大阪本町カンファレンスセンターで66名の受験予定で開催しました。

今年度もコロナ対策等のため、2会場3教室での開催になり役員の皆様に応援をお願いしなんとか無事に開催することが出来ました。

この文面をお借りし、お礼申し上げます。

建築積算士一時試験の会場では、大きな問題もなく終了しましたが、建築コスト管理士試験の会場では、試験問題の総数が受験者数と同じしか届いておらず少し慌てることになりました。

これを書いているのは、上記の試験が終わって間のないところで、建築積算士二次試験の受験者数等はまだわかっていませんが、昨年並みの受験者数になるのではと思っております。

建築積算士二次試験の会場は、現在まだ選定中^{*}で、候補としては2、3出てきていますが、もう少し時間がかかりそうです。

今までと違った形での試験体制を要求されてきていますが、それに見合うよう認定事業委員会メンバー力を併せて頑張っていきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

以上認定事業委員会でした。

※二次試験場がTKP 心斎橋駅前カンファレンスセンターに決まりました。

住所：〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場3-11-18 郵政福祉心斎橋ビル



教育委員会

関西支部 教育委員会 土坂 一平



現在、多くの認定校で積算士補の授業を通じて、建築業界には積算というものがあり、積算基準に基づいて数量の算出を行い内訳書の作成までを行うことを、教えて頂いているところです。現在では多くの積算士補が誕生し、積算についての理解が進んでいるものと思います。これはひとえに各学校の先生方のご尽力の賜物と思っています。さらに学生さんの認知度を上げるために、今年度から新しい取り組みをおこなっています。まず積算事務所での仕事を学生さんにイメージしてもらえるように、業務内容をイラストにした冊子を作成し、配布したいと考えています。また、来年度は学生会員に入会して頂いた方に対して体験授業を開催し、実際に積算ソフトに触れ、積算技術者が普段どのような業務を行っているか、体験して頂こうと考えています。その際、若手積算技術者にもサポート役として参加してもらい、自身の日常や積算の魅力などを伝える「車座ミーティング」の開催や、学生会員に直接指導することで、受講する学生会員だけでなく教える若手積算技術者もそこから新しい刺激を受け、これからの活動に繋げて頂けるような取り組みを考えています。

積算の魅力を学生さんたちに伝えていきたいと思っています。

評価評定委員会

関西支部 評価評定委員会委員長 藤田 貴司



一例ですが最近、不当な設計価格や工事価格を元凶として、さまざまな訴訟が増大しています。そして一般消費者をはじめ官民の発注者、受注者ともに多くの問題が発生しています。これらの相談室として評価評定委員会を設置しています。

今年度の評価評定委員会はペリカン推進委員会とタッグを組み、評価評定の認知度をより深めることができるように、関西地域の県市町村に赴き、第三者性の高い公益法人の社会的使命として、建築数量や建設コストに関する諸問題を解決するために相談室を設置している趣旨のご説明に上がる計画をしています。

何かお困りのことがありましたら、是非ご相談ください。

広報委員会

関西支部 広報委員会委員長 佐藤 稔



『HILAU』を編集発刊している広報委員会です。積算業界の皆様のご期待に沿えるよう積算事務所、設計事務所、ゼネコンメンバー総勢11名で定期的に活動を行っています。本号は積算BIMの概念を分かりやすく掲載しました。今後は更なる広報活動とホームページの充実を図り、会員の皆様に必要とされる広報を目指していきます。また関西支部においては一緒に高みを目指す賛助会員をお待ちしています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

》賛助会員による建築知識向上

設計や施工のみならず、積算においてもBIMを活用しようとの声が聞かれるようになって久しいですが、設計者・施工者・積算事務所などといった立場やキャリアの違いによって、BIMの活用のされ方や理解度は千差万別、各社各様であるというのが実情です。

このような現状を踏まえて今回は、様々な顧客・ユーザーに向けて建築積算ソフトを開発されている協栄産業(株)様に、BIMを活用した積算について解説いただきました。多様な切り口から、また図解を用いながらご説明いただいていますので、最初から読んでいただくのはもちろんのこと、ご自身の理解度やご興味に応じて、かいつまんでお読みいただいても構いません。BIMを使用される方もされない方も、ご自身のBIMに対する考えを整理いただく一助となれば幸いです。

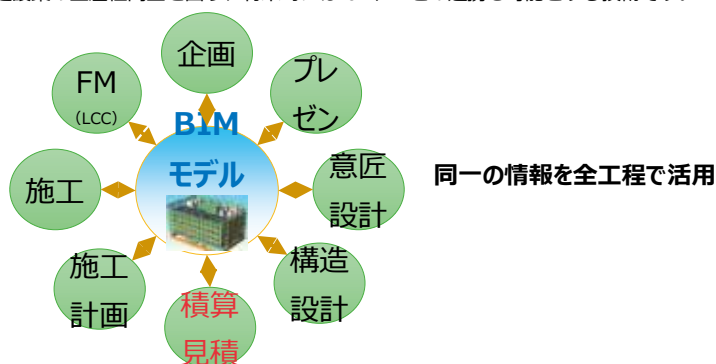
「BIMを活用した建築積算・維持管理プロセス」

協栄産業株式会社
大阪営業所

●BIMとは

Building Information Modeling

コンピュータ内の仮想空間に建物モデルを構築し、そのモデル情報を建物データベースとして活用するしくみです。BIMツールと呼ばれるソフトウェアを使って3次元の建物モデル(BIMモデル)を構築し、プロジェクトの企画から設計、施工、維持管理段階までの建物ライフサイクル全体で一元的に情報を活用することができます。BIMの活用により、建設業の生産性向上を図り、将来的にはIoTやAIとの連携も可能とする技術です。



●建築BIM推進会議の設置 ※1

建築BIM推進会議では、各分野で進んでいる検討状況の共有や建築BIMを活用した建築物の生産・維持管理プロセス、

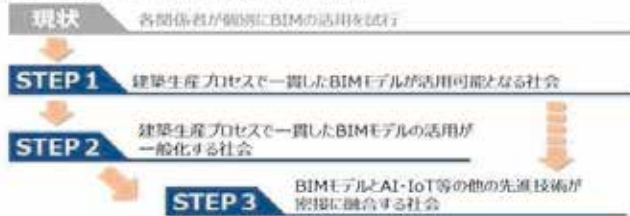
BIMのもたらす周辺環境への将来像についての検討が進められます。

将来像に向けた官民の役割分担や、そのロードマップを示すことで、**BIMによる情報流通のしくみや、情報流通プラットフォーム**の普及拡大へ、具体的な道筋をつけることになります。

高品質・高精度な 建築生産・維持管理の実現	高効率なライフサイクルの実現	社会資産としての 建築物の価値の拡大
いいものが ➢ 3Dモデルの形状と属性情報により空間を確認できることで、建築のプロでない人でもイメージを共有 ➢ 設計・施工時の情報が一元管理されることで、建築生産の効率的な品質管理を実現 ➢ 完成後も活用可能なデータにより、最適な維持管理、資産管理、エネルギー管理を支援	無駄なく、速く ➢ 投資効果の可視化（コストマネジメント）による迅速な意思決定 ➢ 設計・施工・維持管理段階の円滑な情報の伝達により、無駄のない建物のライフサイクルを実現 ➢ 設計・施工の各工程の作業効率化 ➢ 維持管理の省力化の実現 ➢ 海外との共通・競争基盤としてのBIMの確立	建物にも、データにも価値が ➢ 適正かつリアルタイムな資産評価・資産管理の実現 ➢ センサー等との連携による建築物へのサービスの拡大 ➢ ビッグデータ・AIの活用による建築物を起点とした新たな産業の創出 ➢ インフラプラットフォームとの融合による最適なリスク管理の実現



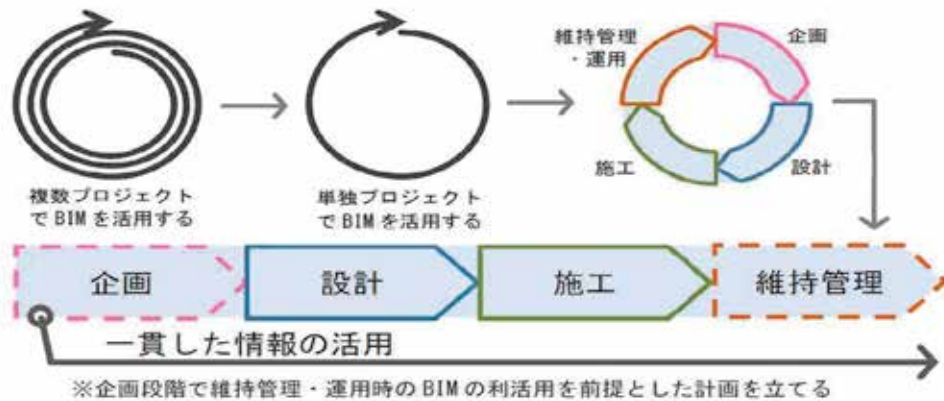
将来像・工程表を構成する段階的に実現すべき社会像（案）



●現状のBIM活用状況※1



●ライフサイクルBIM活用イメージ※1



●BIMの標準ワークフロー ※1



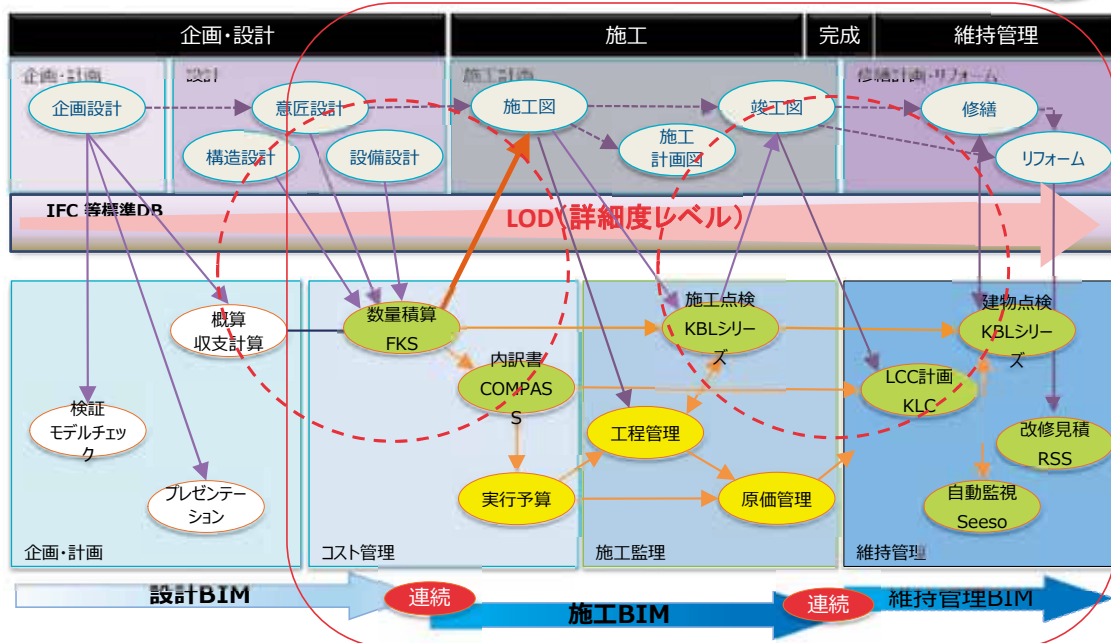
標準ワークフローでは、「ライフサイクルコンサルティング業務」と「維持管理BIM作成業務」という2つの業務を新たに定義。これらは、建築生産プロセスだけではなく、維持管理や運用段階も含めたライフサイクルを通じ、**発注者を支援する業務**です。

●BIM対応システム関連概念図

設計から維持管理の各フェーズ毎のアプリケーションを用意しています。

設計BIMから施工BIMへのフェーズに**積算士の活躍する場面**が存在します。

BIMの普及には、施工者だけでなく**発注者サイドのメリットを明確にする**必要があります。



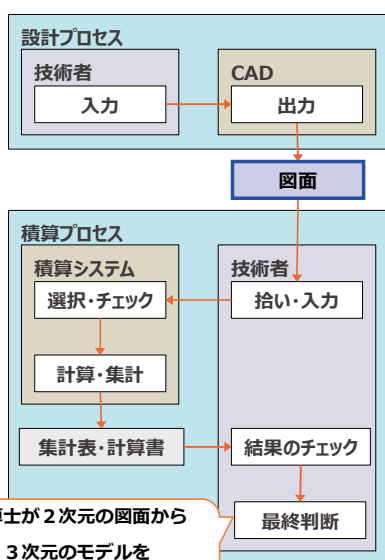
●BIMによる積算業務の大きな変化

★従来の積算システム

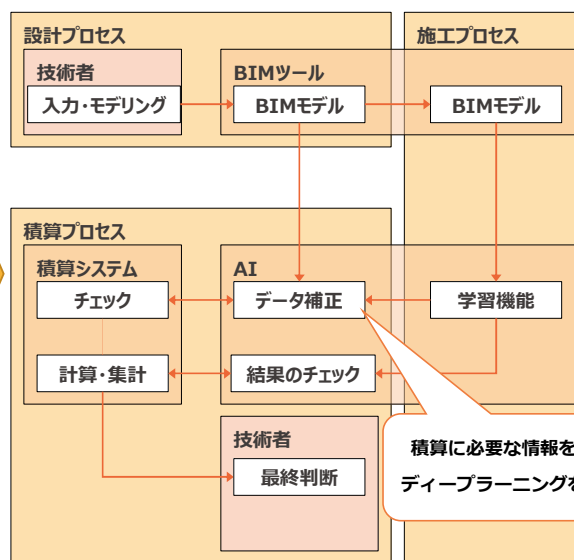
積算の作業をサポートするツール

★BIMを活用した積算システム

積算の作業をサポートではなく積算の自動化へ



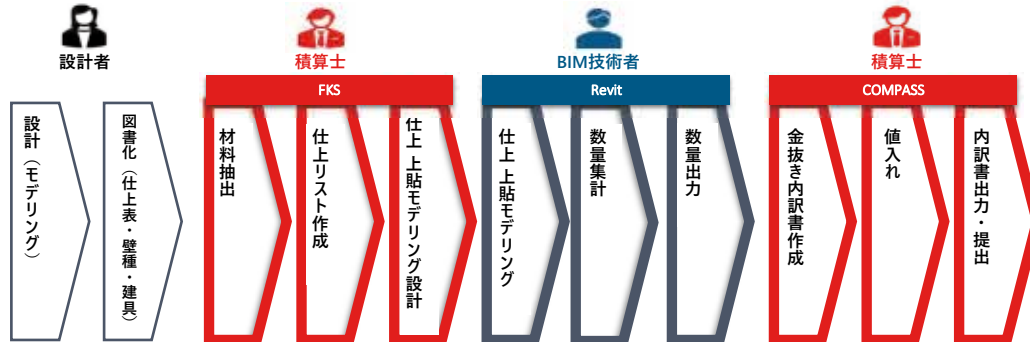
積算士が2次元の図面から3次元のモデルを頭の中で構築する。



積算に必要な情報を補正
ディープラーニングを活用



●BIMを活用した積算システム



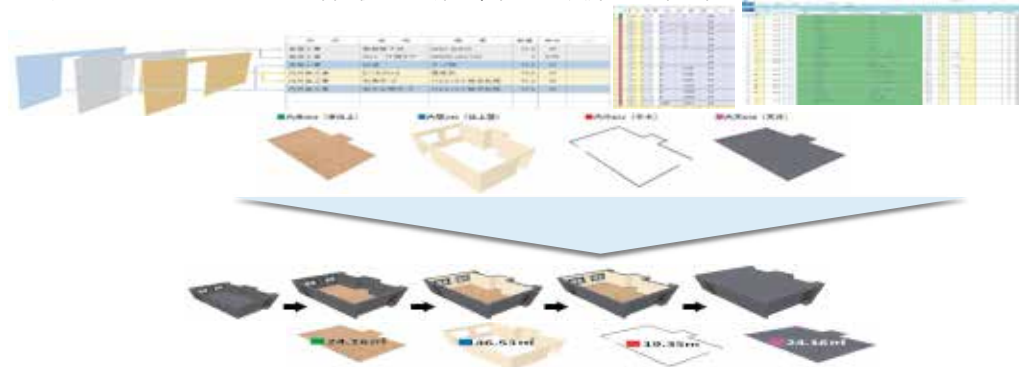
通常、BIMモデルは、BIMの操作スキルをもつ設計担当者が大変な手間と労力をかけ作成します。さらに設計担当者と積算技術者が異なる場合、作成されたBIMモデルに、積算に必要なデータが入力されていないという問題があります。

そこで、構造モデルでは、設計BIMソフトウェアと比べ操作が容易な、積算ソフトウェア「FKS」を利用し、基本情報を入力するだけで構造3次元モデルが自動作成されるという特徴を活かし、そのデータを設計BIMソフトウェアに連携させる事によって、BIMモデル構築の大幅な時間短縮が可能となります。もちろん、積算ソフトウェアの得意とする鉄筋情報も容易に入力が可能となり、同時に積算に必要なデータも入力できます。

用語説明

①仕上上貼モデリング設計：仕上リストより、モデリング指示書を作成する事。

②仕上上貼モデリング：モデリング指示書に従って、床、巾木、壁、天井などの仕上材を自動配置させる事。



●改めてBIMの定義 ※1

コンピュータ上に作成した3次元の建物形状情報に加え、室名・室面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げなどの建築物の属性情報をあわせもつ**建物情報モデル**を構築することです。



協栄産業ホームページ: <https://www.kyoei.co.jp/fks/index.html>

※1.国土交通省建築BIM推進会議資料より（出典：<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/kenchikuBIMsuishinkaigi.html>）

第77回積友会ゴルフコンペのご報告

第77回幹事 塩月 逸男
三谷 崇

恒例の積友会ゴルフコンペが、令和4年10月15日(土)に岸和田カントリー倶楽部にて行われました。爽やかな秋空のもと、4組16名、和気あいあいと親交を深めながらプレーを楽しんでおられました。結果は、西川嘉一氏がグロス88ネット71の素晴らしいスコアで優勝されました。

西川嘉一氏は常に安定したスコアで、老いてますます盛ん？ でいらっしゃいます。どうか皆様も西川嘉一氏を見習って頑張ってください。

今回は紅一点で大中恵理子氏に初参加を頂き、結果は3位入賞でした。

是非、会員・賛助会員の皆様方におかれましては初参加も大歓迎致しますので、気軽にご参加の程よろしくお願い申し上げます。

次回幹事は、西川様、塩月様で、令和5年4月15日(土)今回と同じく岸和田カントリー倶楽部で開催予定です。

多数のご参加をお待ち申し上げます。

第77回積友会成績			
優	勝	西川	嘉一様
準	優	勝	道家 武史様
第	3	位	大中恵理子様
B	B	賞	塩月 逸男様
ベ	ス	T	賞 西川 嘉一様
ド	ラ	コ	ン 賞 西川 嘉一様
"			北野 正美様
ニ	ヤ	ピ	ン 賞 更谷 優様
"			道家 武史様



右：優勝 西川 嘉一氏 / 左：会長 植野 知雄氏



スタート前 参加者4組16人の皆さま

次回第78回大会は令和5年4月15日(土)開催予定です。会員・賛助会員皆様方のご参加をお待ちしています。

次回幹事 西川 嘉一氏/塩月 逸男氏

賛助会員名簿

(2022年12月現在)

会 社 名	住 所	電話番号
太陽工業株式会社	大阪市淀川区木川東4-8-4	06-6306-3080
TOMO データサービス株式会社	大阪市北区浪花町14-25 KRD 天六ビル 4F	06-4256-8481
小松ウオール工業株式会社 和歌山支店	和歌山市岩橋字宮ノ段997番1	073-473-7811
株式会社後工務店	西牟婁郡上富田町生馬567-1	0739-47-0257
協栄産業株式会社	大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビルディング 11階	06-6451-9781
サンスチール株式会社	大阪市北区天満3-12-17	06-6881-5552
株式会社ニュージェック	大阪市北区本庄東2-3-20	06-6374-4042
株式会社バル・システム	大阪市中央区北浜2-3-10 大阪松田ビル 7F	06-6786-8945
東洋シャッター株式会社 大阪ビル建支店	大阪市淀川区田川北3-2-4	06-6300-3081
株式会社カルテック	大阪市中央区北浜1-5-5	06-6222-3200
淀鋼商事株式会社	大阪市中央区南本町4-1-1 ヨドコウビル 5F	06-6241-7231
株式会社太陽建設	東大阪市若江西新町1丁目4-31	06-6724-2701
三和タジマ株式会社 大阪支店	大阪市中央区北久宝寺町3丁目5-12 御堂筋本町アーバンビル 5階	06-6657-6116
株式会社熊谷組 関西支店	大阪市西区靱本町1-11-7	06-6225-2438
文化シャッター株式会社	大阪市中央区南船場2-11-26 大阪 BX ビル 5階	06-6244-1546
フジモリ産業株式会社	大阪市中央区道修町4-4-10 KDX 小林道修町ビル 4F	06-6228-3861
株式会社日積サーベイ	大阪市中央区大手前1-4-12 大阪天満橋ビル 8F	06-6944-2755
株式会社縁 大阪事務所	大阪市中央区安土町3-4-5	06-6264-8210
株式会社ベルテック	大阪市西成区千本中2丁目12-20	06-6651-9200
株式会社三木組	大阪市淀川区十三元今里1-2-2	06-6308-3961
ジェイアール西日本コンサルタンツ株式会社	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル 9F	06-6303-1064
日本国土開発株式会社 西日本建築事業部	大阪市淀川区西中島5-5-15	06-6306-6595
株式会社ノバック 大阪支店	大阪市北区梅田1-1-3-3100号 大阪駅前第三ビル 31階	06-4798-8053
ヒデイ建設株式会社	岸和田市土生町7丁目13-8	072-426-5519
大末建設株式会社 大阪本店	大阪市中央区久太郎町2-5-28 久太郎町恒和ビル 5階	06-6121-7320

明けましておめでとうございます 2023年

(順不同)

株式会社 アイ 積 算

代表取締役 三 谷 崇

〒541-0048 大阪市中央区瓦町2-1-13

がんすいビル

TEL 06(6201)5301(代)

FAX 06(6201)5305

株式会社 青山建築積算事務所



代表取締役 青山 幸夫

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目6番10号

(本町西井ビル)

TEL 06(6443)0430

FAX 06(6444)2815

株式会社 エーアンドディー設計企画

代表取締役

山 田 正 人

神戸市中央区下山手通4-6-13(〒650-0011)

エクセル山手6階

TEL 078-391-7038(代)

FAX 078-391-7068

E-mail: ad.office@ad-sk.co.jp

有限会社 エース積算

代表取締役 水 野 勝 己

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-4-8

本町KAZビル

TEL (06)6459-4851

FAX (06)6459-4852

建築コスト管理・積算・BIM(モデリング/積算データ移行)・人材紹介(技術者)



一級建築士事務所

株式会社 エステム建築事務所

代表取締役 斉藤 裕亮

東京 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-1オムビル6F Tel(03)5244-5961

浜松 〒430-0928 静岡県浜松市中区板屋町110-5 12F Tel(053)450-5106

名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-25 4F Tel(052)212-9280

本社 〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-6-9 9F Tel(06)6220-1901

(厚生労働大臣許可: 27-ユ-302259)



大阪府建築家協同組合

理事長 中 村 武 嗣

安全と安心の街づくりを目指し、建築家同士の共同購買事業や調査、研究及び教育情報事業、福利厚生事業を行っています。

〒540-0011 大阪市中央区農人橋2-1-10大阪建築会館3階

電話06(6942)0887 FAX06(6942)5660

<http://oac1962.jp/>

公益社団法人 大阪府建築士会

会 長 岡本 森廣

〒540-0012 大阪市中央区谷町3-1-17

(高田屋大手前ビル)

TEL (06)6947-1961

FAX (06)6943-7103



株式会社 大北 積 算

代表取締役 浦 晴 美

一般社団法人 日本建築積算事務所協会会員

〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-19-3 クレディ長堀橋ビル

TEL (06)6251-5921・FAX (06)6251-5868

URL <https://www.ookita-sekisan.co.jp>

100年をつくる会社

in 鹿 島

本社: 東京都港区元赤坂1-3-1 〒107-8388

<https://www.kajima.co.jp/>

株式会社 寿建築積算事務所

代表取締役 植 野 知 雄

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-16-29

(つるのすビル)

TEL 06(6244)1561

FAX 06(6245)8635

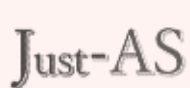
明けましておめでとうございます 2023年

(順不同)



後藤平建築事務所

〒520-3043 滋賀県栗東市林73番地
phone.077-552-3940 fax.077-552-4300
taira@gototaira.com



代表取締役

宮崎 敬文

Miyazaki Takafumi

二級建築士
建築コスト管理士・建築積算士

ジャスト建築積算株式会社

〒540-0012 大阪市中央区谷町3丁目2番11号 FLAGS 7F
Tel : 06-6940-0527 Fax : 06-6940-0672
Mobile : 080-3690-2758
E-mail : miyazaki@just-as.jp

シュアー積算設計株式会社

代表取締役 下 農 均

〒550-0015 大阪市西区南堀江1-18-27
四ツ橋セントラルハイツ308
TEL (06) 6534-0300
FAX (06) 6534-0308



SHOWA SEKKEI

株式会社 昭和設計

代表取締役社長 梶山 卓二

〒531-0072 大阪市北区豊崎4-12-10 昭和設計大阪ビル
URL <http://www.showa-sekkei.co.jp>
電話06(7174)8787 FAX06(7174)8788

建築・土木・インテリア・空間デザイン・ガーデンデザイン ものづくりをめざす学生たちへ

ガ
ツ
ン
！
と
動
け
。
。
。
ガ
ツ
ン
！
と
遊
べ
。
。
。
ガ
ツ
ン
！
と
学
べ
。
。
。



学校法人 修成学園

修成建設専門学校

一級建築士受験資格認定校

☎0120-446-456 <http://www.syusei.ac.jp/>

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田5-19-30
TEL:06-6474-1644(代)

コストプランニングのベストパートナー



株式会社スクエア積算ラボ

代表取締役 宮野 潔

【本 社】

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目7-17 ビジネスVIP第2新大阪602
TEL 06-6195-8375 FAX 06-6195-8376

【UTUBO OFFICE】

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目13-16 川越靱ビル6F
TEL 06-6486-9596 FAX 06-6486-9597



有限会社 積 建築工務

〒530-0022 大阪市北区浪花町12番24号 赤坂天六ビル
TEL:06-6147-8146 FAX:06-6147-8147

株式会社 総合積算

<http://www.sogo-sekisan.co.jp>

代表取締役 会長 宮川 明夫

代表取締役 社長 宮川 剛



本社/大阪 〒530-0044 大阪市北区東天満1丁目11番19号アユロビル
TEL 06-6351-3466(代) FAX 06-6351-3870

東京事務所 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-7野村不動産東日本橋ビル
TEL 03-5687-7888(代) FAX 03-5687-7118



株式会社 大建設計

代表取締役社長 菅 野 尚 教
取締役執行役員 田 嶋 慎 也
大阪事務所長

<http://www.daiken-sekkei.co.jp>

〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀 1-13-20 大建設計大阪ビル
TEL 06-6449-6800 東京・大阪・名古屋・九州・札幌・東北・広島・北九州・沖縄
FAX 06-6449-6829 静岡・横浜・京都・松山・徳島・国際・プラント・医療

高 積 算 株 式 会 社

代表取締役 佐田元 敏和

副代表取締役 小谷 靖弘

一般社団法人 日本建築積算事務所協会会員

〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋1-6-6 AXIS201

TEL 06-6356-0162 FAX 06-6356-0262

<http://www.taka-qs.co.jp>

明けましておめでとうございます 2023年

(順不同)



竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13 tel: 06-6252-1201
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1 tel: 03-6810-5000

再生可能な100%紙製リング



綴じ具も紙でできているため分別する必要がなく、紙類の資源としてリサイクルできます。

ネットショップ営業中! <https://chuwa.shop-pro.jp/>

CHUWA 中和印刷紙器株式会社

〒640-8225 和歌山市久保丁4丁目53 TEL.(073)431-4411 FAX.(073)431-8188



株式会社 DOISEKI

☎ 541-0046

大阪市中央区平野町3-1-8 プロスパー平野町ビル605

☎ 06-4256-2393

☎ 06-4256-2394

☎ 090-1894-7110

✉ doi@doiseki.com

代表取締役
土井 健嗣
Kenji Doi

東畑建築事務所

TOHATA ARCHITECTS & ENGINEERS, INC.

代表取締役社長 President, Representative Director

米井 寛 Yutaka Yonei



株式会社 内藤建築事務所

代表取締役社長 川本 雄三

本社 京都市左京区田中大堰町182番地 TEL:075-781-4111(代) FAX:075-701-2423

東京 名古屋 滋賀 大阪 広島 九州

<http://www.naito-archi.co.jp>



株式会社 中野積算 大阪支社

大阪支社長 河上 剛士

〒541-0047 大阪市中央区淡路町1-6-9 堺筋サテライトビル5F

TEL 06(7711)5605

FAX 06(7711)5607

本社 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5-13-7

支社 名古屋・仙台・札幌事務所・新潟事務所

☎ 03(3392)6121



日刊建設通信新聞社

建設産業の総合メディアNo.1

本社 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-13-7

TEL (03) 3259-8711

関西支社 〒540-0026 大阪市中央区内本町1-3-5

TEL (06) 6944-9191(代)

NIKKEN

EXPERIENCE, INTEGRATED

日建設計

代表取締役社長 大松 敦



コストコンサルタント 建築積算・概算 建築積算システム開発

株式会社 日積サーベイ

代表取締役(会長) 生島 宣幸

代表取締役(代表) 清水 達広

〒540-0008

本社/大阪市中央区大手前1丁目4番12号 大阪天満橋ビル8F

TEL 06-6944-2755 FAX 06-6944-2390

〒104-0033

東京オフィス/東京都中央区新川1丁目22番4号 新川ニッテイアネックス

TEL 03-6822-9244 FAX 03-3206-7112

URL <http://www.nisseki-survey.co.jp>

NOBI

構造設計・耐震診断・大規模木造建築物設計
免震構造設計・PC構造設計/監理

株式会社 伸構造事務所

代表取締役会長 中本 明

取締役社長 中本 篤

〒639-0225 奈良県香芝市瓦口2166番地

本社 TEL: 0745-71-2200 FAX: 0745-71-2311

HP: <http://www.nobiso.jp> MAIL: info@nobiso.jp

Higashi 株式会社東建築積算士事務所
一級建築士事務所

代表取締役 東 泰紀

〒530-0043 大阪市北区天満2丁目1番10号 DoDoビル
TEL (06) 6358-8872 FAX (06) 6358-8049
<https://www.higashi-sekisan.com>

FUJITA 株式会社フジタ
Daiwa House Group®

大阪支店

上席執行役員支店長 伏島 豊太

TEL 06-6348-4510 (代表)



コストエンジニアリング&コンサルタント
株式会社 二葉積算

大阪支社 支社長 堤 忠正

〒550-0005 大阪市西区西本町1丁目15番6号(西本町ビル)
TEL 06(6531)3088(代) FAX 06(6531)3018
URL <http://www.futaba-sekisan.co.jp>
本社/東京 支社/東京・名古屋・広島・福岡・札幌

株式会社 Ben建築積算室

代表取締役 西村 克也

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-6-23
MF桜橋ビル3F
tel 06-6344-8616 fax 06-6344-8617

つくって終わりじゃない、
未来につながる「ものづくり」を目指しています。

心と技術で明日を築く
村本建設株式会社

本社/〒543-0002 大阪市天王寺区上汐4-5-26 TEL:06-6772-8201
URL:<http://www.muramoto.co.jp/>

安井建築設計事務所

代表取締役社長 佐野 吉彦

www.yasui-archi.co.jp



建築積算・情報処理コンサルタント

株式会社 ツグ積算エンジニアリング

代表取締役 矢作 勉

〒540-0023 大阪市中央区北新町4番1号(太田ビル)
TEL (06) 6949-1560 FAX (06) 6949-1670

明けておめでとうございます 2023年

(順不同)

FUJI PLANNING CORPORATION

代表取締役 藤田 貴司 一級建築士



株式会社 **フジ設計**

和歌山県和歌山市北ノ新地東ノ丁1番地

TEL 073-499-6727 FAX 073-499-6728

有限会社 元 積 算

代表取締役 木 村 幸 信

〒530-0046 大阪市北区菅原町5番3号 大宝中之島ビル7F

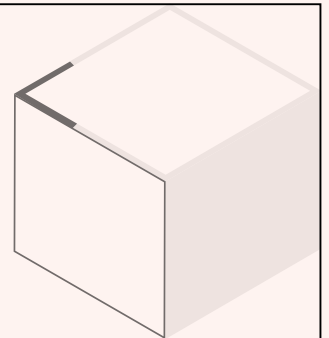
TEL : 06-6316-5527 FAX : 06-6316-5541

E-mail : gensekisan@par.odn.ne.jp

代表取締役

今 田 晴 久

HARUHISA IMADA



株式会社 **CORE・CUBE**

〒553-0001

大阪市福島区海老江5丁目2-2 大拓ビル5

TEL. 06-6225-7530 FAX. 06-6225-7531

mobile. 090-7963-5436

e-mail. h-imada@corecube.co.jp

<https://www.corecube.co.jp/>

令和4年度版

工事歩掛要覧〈建築・設備編〉

令和4年
10月発行



経済調査会積算研究会 編
B5判 約800頁
定価8,470円
(本体7,700円+税)

品確法では「予定価格を適正に定めること」を規定しており、公共建築工事において積算基準類の適用による工事費積算の実施が必須です。

本書は、公共建築工事標準仕様書・積算基準・標準単価積算基準・共通費積算基準・数量積算基準等の最新版に準拠しています。

- 令和4年度の積算基準類等に準拠
- 公共建築工事積算研究会参考歩掛りと、経済調査会積算研究会検討歩掛りも併せて掲載
- 付録に、(令和4年3月からの) 公共工事設計労務単価、共通費(一括発注工事)の算定例を掲載

主要目次

総論

建築工事編

建築工事の積算について

1. 仮設
2. 土工
3. 地業
4. 鉄筋
5. コンクリート
6. 型枠
7. 鉄骨
8. 既製コンクリート

9. 防水
10. 石
11. タイル
12. 木工
13. 屋根およびとい
14. 金属
15. 左官
16. 建具
17. 塗装
18. 内外装
19. 仕上ユニットほか

電気設備工事編

電気設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 電力設備工事
3. 通信・情報設備工事
4. 改修工事

機械設備工事編

機械設備工事の積算について

1. 共通工事
2. 空調調和設備工事
3. 自動制御設備工事
4. 給排水衛生設備工事
5. 改修工事

付録

1. 公共工事設計労務単価について
2. 共通費(一括発注工事)の算定例

内容見本

共通仮設費の算出

表・23 共通仮設費率(新営建築工事)

直接工事費	1,000万円以下	1,000万円を超える
上 限	4.33%	5.78% $\times P^{0.0313}$
共通仮設費率	共通仮設費率算定式により算出された率	
下 限	3.25%	4.34% $\times P^{0.0313}$

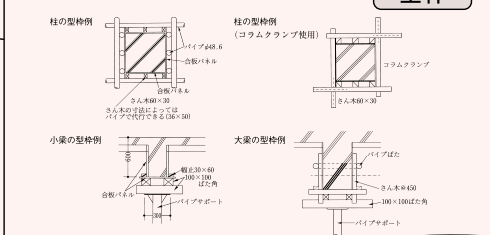
算定式 $Kr = 7.56 \times P^{-0.1105} \times T^{0.2389}$

ただし、 Kr : 共通仮設費率(%)

P : 直接工事費(千円)とし、1,000万円以下の場合は、1,000万円として扱う

T : 工期(か月)

型枠



変圧器

① 高圧送電コンデンサ

表・2-4-3 高圧送電コンデンサ

名 称	規 格	高圧送電 コンデンサ 台	配管材料	配 管 材 料 単 価 (円/台)	配管工 人 単 価 (円/人)	その他	搬入費	損 耗
高 圧 送 電 コ ン デ ン サ (6kV/3kV)	三相 10/12kvar	1		0.248	0.248			
	15/18	1		0.301	0.301			
	20/24	1		0.442	0.442			
	25/30	1		0.558	0.558			
	30/36	1		0.575	0.575			
	50	1		0.655	0.655			
	75	1		1.13	1.13			
	100	1		1.26	1.26			

SGP-PB

表・機-1-1-2 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管 (SGP-PB)

(給水・冷却水) ねじ接合(管端貯食継手) (1m当たり)

目 的	管 径 mm	管 材	継 手	接合材料等	支持金物	配管工 人	はつり補修	その他
施工期間	15	1.10				0.089		
配 管	20	1.10				0.100		
	25	1.10				0.123		
	32	1.10				0.151		
	40	1.10				0.166		
	50	1.10				0.208		
	65	1.10				0.271		
	80	1.10				0.307		
	100	1.05				0.401		
機械室 設備取付	15	1.10				0.107		
	20	1.10				0.120		
	25	1.10				0.148		
	32	1.10				0.181		

本書を
テキストとした

建築工事積算セミナーを開催いたします!

開催日 2023年2月3日(金)
10:00~17:00

会 場 新梅田研修センター
大阪市福島区福島6-22-20 TEL 06-4796-3371

● お申し込み・お問い合わせは ●

一般財団法人 経済調査会 関西支部

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル8階
TEL 06(6233)2020 FAX 06(6233)2011



講習会 Plaza

検索

BookけんせつPlaza

検索

一 事務局だより

新年明けましておめでとうございます。
関西支部会員、賛助会員、並びに関係諸官庁の皆様には、お健やかに新年を迎えになられた事とお慶び申し上げます。
私事で恐縮ですが、今回は数学 算数の話です。
小さい時から数学は好きでした。問題を何日もそればかり考えていました。
そんな問題もふとした時に答えのヒントが出てくるのです。
一番多かったのはお風呂の湯船につかっているときです。(なぜだかわかりません)
リラックスすると良い知恵が出てくるのかもしれません。

数学の答えには、興味がなく、どうしてこうなっているのか、「なんで？」と考えるのが好きでした。
今でも一番不思議なのはフィボナッチ数列の一般項が無理数になることです。
フィボナッチ数列は
1, 1, 2, 3, 5, 8, 13, 21, 34, 55, ………
と1, 1から始まり 隣同士の足し算が次の数になるという数列です。
どうして整数ばかりの数列の一般項が無理数になるのでしょうか、ちなみに この数列の隣りどうしの比が大きくなるほど黄金比に近づくのです。

以下は、知り合いの孫さんからの出題です。(中学生と聞きました)
問題です

$$A \times B \div C \times D \div E \times F + G - H \times J = 0$$

この9個の文字に 数字の1から9までを1つずつ入れていき数式を成り立たせてください。

答えは僕にもわかりません。(1か月ほど考えています)
これをご覧のみなさんにお願ひです。解答を教えてください。
もちろん解説付きで
よろしくお願ひいたします。
今年もいろんな問題が起こると思います。諦めずに考えていこうと思います。
答が出なくとも一生懸命考える事が大切だと思います。
(事務局/塩谷正憲)

一 編集後記

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は会員・賛助会員様はじめ、諸官庁はじめ関連団体の方々に積算協会の活動への御理解、御協力いただき、誠にありがとうございます。
昨年はワールドカップでおおいに日本が盛り上がった年だったかと思います。報道では街のにぎやかに盛り上がる映像は控えめでしたが、試合当日の梅田や、スーパーマーケットの人出はいつもより少なかったようです。
私事ながら、ワールドカップの試合を通してみることはこれまで有りませんでしたが、今年は4試合中3試合は試合を全て観戦しました。選手や監督は「新しい景色」をみることはできなかったかもしれませんが、感動し、「新しい景色」を見せてもらったような思いです。
新しいことをチャレンジすることは、難しい時代なのかもしれませんが、新しい行動が「新しい景色」をみるきっかけとなったできごとでした。
今年は、積算業界においては、2025年に迎える万博建物の準備後半戦(最終段階を迎える年)ではないかと思います。
今年も、関西支部においても、様々な講習会やイベントを用意して、会員の方の職能向上の一助になるよう努めてまいりますので、皆様の御協力宜しくお願ひ致します。
会員・賛助会員様はじめ諸官庁関連団体の皆様が良い年をお迎えになりますよう祈念申し上げます。

HILAU No.87

編集：広報委員会(地域委員会)
佐藤・井関・碇・鶴尾・小原・小柳・
斉藤・千田・東・洲上・森田
(藤田・中本・山田・後藤・道家)
発行所：公益社団法人 日本建築積算協会 関西支部
〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10
TEL 06-6253-1523 FAX 06-6253-1524
印刷：中和印刷紙器株式会社
表紙：碇 雅樹

一 事務局一覧表

(本部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9591 FAX.03-3453-9597
(北海道支部)	〒060-0062 札幌市中央区南2条西6-14	大友ビル8階	TEL.011-206-9383 FAX.011-206-9385
(東北支部)	〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目2-10	仙都会館ビル7階	TEL.022-225-6517 FAX.022-225-8833
(関東支部)	〒105-0014 東京都港区芝3-16-12	サンライズ三田ビル3階	TEL.03-3453-9594 FAX.03-3452-4811
(東海北陸支部)	〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	昭和ビル2階	TEL.052-264-0661 FAX.052-264-0662
(関西支部)	〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-3-10	長堀堂ビル8階	TEL.06-6253-1523 FAX.06-6253-1524
(和歌山支所)	〒640-8354 和歌山市北ノ新地東ノ丁1番地		TEL.073-499-6727 FAX.073-499-6728
(中国四国支部)	〒730-0016 広島市中区鞆町5番8号	青柳屋ビル201	TEL.082-221-9759 FAX.082-221-9794
(九州支部)	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-9-5	池松ビル5階	TEL.092-451-0859 FAX.092-475-1448

令和
3年版

公共建築工事積算基準

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価9,130円(税込)

公共建築工事積算基準を始めとする積算基準類の最新の内容!
令和2年3月並びに令和3年3月の改定を反映。参考歩掛りの改定並びに最新通達も収録!

建築積算のための仮設計画

◎監修/国土交通省大臣官房官庁営繕部

◎編集・発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価5,500円(税込)

公共建築工事の積算業務に携わる方々の必携書!!
前版『建築積算のための仮設計画標準(2003年10月発行)』の全面見直しを行った改訂版!

四会連合協定

建築設計・監理等業務委託契約 約款の解説

◎編著/四会連合協定 建築設計・監理等業務委託契約約款調査研究会

◎監修/大森文彦(弁護士)

定価5,060円(税込)

令和2年(2020年)4月改正。改正民法を反映した最新版!

平成
29年版

建築数量積算基準・同解説

◎制定/建築工事建築数量積算研究会

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価4,400円(税込)

基準本文、解説部分および参考資料を改定し、平成29年版として発刊した最新版!

平成30年版

建築工事内訳書標準書式・同解説

◎編集/(一財)建築コスト管理システム研究所・(公社)日本建築積算協会

◎発行/(一財)建築コスト管理システム研究所

定価5,060円(税込)

建築工事の積算業務に携わる方々に向けて! 国の統一基準として制定された「官民合同策定」の最新版。



株式
会社

大成出版社

<https://www.taisei-shuppan.co.jp/>

TEL:03-3321-4131 FAX:03-3325-1888

〒156-0042 東京都世田谷区羽根木1-7-11

KYOEI 建設DX

Kyoei Construction Digital Transformation

協栄産業が進める「建設DX」

「競争戦略」からユーザー、パートナーとの「協創戦略」へ舵を切ります。

BIM、リモート、クラウド をキーワードに、

業務効率化、省人化推進、ノウハウの継承を支援する「ビジネスモデル」を追求します。

■ 建築積算システム

BIM対応

テレワーク対応

RC数量積算

FKS RC Second stage

業界初の3Dモード編集機能、
複雑な建物形状にも柔軟に対応

仕上数量積算

FKS FN Second stage

部屋形状作図と図面データ取込
機能で積算時間を大幅削減

■ 見積書作成システム

テレワーク対応

建築見積作成

KYOEI COMPASS Second stage

自動値入や見積依頼など値入作業の効率化を実現

COST-BIM プロジェクト

BIMモデルで積算するワークフローをご提案します

建築積算システム「FKS」の配置機能を使い **BIMモデル作成の労力を大幅削減**

既存建物のBIMモデル構築にも威力を発揮し、維持管理BIM推進に貢献

BIMの入口は FKS から



FUJIKI
ARCHITECT OFFICE



KYOEI



定額制

～建築積算システムも購入する時代から、利用する時代へ～

積算見積システム サブスクリプションサービス開始

定額制の
優れた
ポイント！

初期費用
が安い！

最新版を
使い放題！

クラウド
対応！

KYOEI 協栄産業株式会社

東京

TEL 03-4241-8841

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-6 品川シタビル18F

大阪

TEL 06-6451-9781

〒553-0003 大阪市福島区福島3-14-24 福島阪神ビル11F

E-mail fks@kyoei.co.jp URL <https://www.kyoei.co.jp/fks/>

